

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市高島交流館改築カーテン取付工事（ゼロ市債）

1 現場の状況

- ・現在、建築工事及び各設備工事を施工中です。
- ・本工事施工箇所の仕上げ工事は、2024年6月中旬完了を予定しています。

2 留意事項

- (1) 工事期間中は工事の安全はもとより、周辺地域及び第三者に対して細心の安全対策を講じてください。
- (2) 工事場所付近の道路は、高島小学校の児童の通学路となっているため、工事車両等は登下校の時間帯を避けて出入りしてください。
- (3) 工事車両の出入りに際しては、一般車両・歩行者の通行の支障とならないよう、十分配慮してください。
- (4) 実施工程は、別途工事受注者と十分に協議調整を行い、監督員の承諾を受けてください。
- (5) 関連工事受注者と連携を密にし、工事全体の円滑な進捗に努めてください。
- (6) 本工事受注者は地元製品の積極的な活用に努めてください。
- (7) 契約後は速やかに施工計画書等を提出し、監督員の承諾を受けてください。

3 別途工事

- ・建築工事
- ・電気設備工事
- ・給排水衛生設備工事
- ・冷暖房換気設備工事
- ・ガス設備工事
- ・植栽工事

4 工事における「第 20 回世界バラ会議福山大会 2025」ロゴの標示について

「第 20 回世界バラ会議福山大会 2025」が 2025 年 5 月 18 日から 24 日にかけて開催されます。ついては、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、大会ロゴの標示のご協力をお願いします。

- (1) 使用するロゴは「第 20 回世界バラ会議福山大会 2025 ロゴ利用規程」に沿った指定のデザインとしてください。
- (2) 「第 20 回世界バラ会議福山大会 2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要です。
- (3) 使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意してください。
- (4) 大会ロゴの標示は任意事項とし、標示する際は、発注課へ連絡してください。
- (5) ロゴ標示期限は 2026 年（令和 8 年）3 月 31 日です。
- (6) デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せください。

工事名称

福山市高島交流館改築カーテン取付工事（ゼロ市債）

図面リスト	
番号	図面名称
C-00	表紙・図面リスト
C-01	付近見取図・特記仕様書・配置図
C-02	平面図・リスト

福山市建設局建築部営繕課			2024年 2月		
主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

変更年月日・変更事項



福山市建設局建築部営繕課

有限会社
高橋啓之設計事務所

広島県福山市明神町2丁目7番35号
TEL 084-920-9123
FAX 084-928-6000

1級建築士事務所 登録第18(1)-1408号
1級建築士 構造1級建築士 設備1級建築士
(登録183507号) (登録7233号) (登録2832号) 高橋 啓之

工事名称 福山市高島交流館改築カーテン取付工事（ゼロ市債）

図面番号

C-00

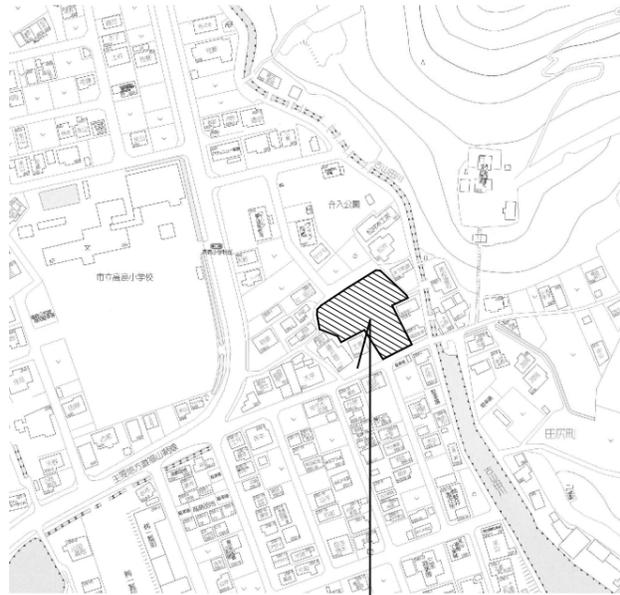
図面名称 表紙・図面リスト

縮尺

A3版(50%)A2版(71%)

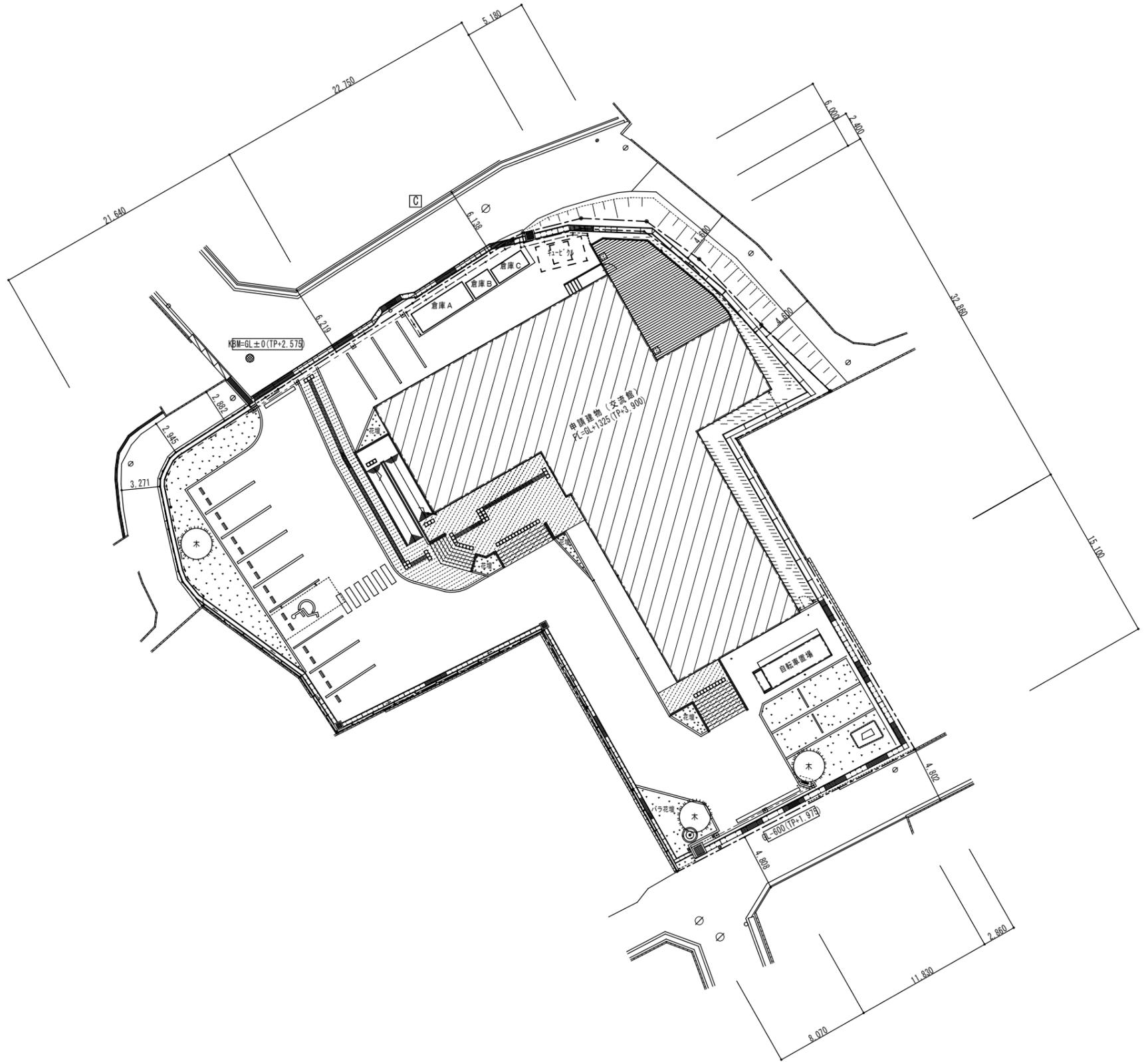
設計年月日

2023年3月



付近見取図

申請地：福山市田尻町字船入土手2318、2323-1、2324、甲2325、2328-1



福山市建築工事特記仕様書

I 工事概要

1. 工事名称 福山市高島交流館改築カーテン取付工事（ゼロ市債）
2. 工事場所 福山市田尻町字船入土手2318、2323-1、2324、甲2325、2328-1
3. 用途地域 第一種住居地域
4. 防火地域 指定なし
5. 工事種別 新築
6. 敷地面積 1,967.48㎡
7. 建物概要
 - 1) 構造 木造平屋建て
 - 2) 面積 建築面積 594.14㎡
延べ面積 553.01㎡
8. 工事内容 カーテン・ブラインド・ブラーツスクリーン・ロールスクリーン工事 一式
9. 別途工事 建築主体工事（外構工事共）
電気設備工事
給排水衛生設備工事
冷暖房換気設備工事
ガス設備工事
植栽工事

※本工事の工期は、工事検査期間としての14日を含みます。
 ※契約締結後14日以内に実施工程表を提出してください。
 ※本工事は、法定外の労災保険を見込んでいます。
 ※本工事の契約会計年度の支払いはありません。次年度全額の支払いとなります。

1. 一般共通事項

- ① 仕様 ・図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（以下「建築標準仕様書」という。）による。
- ② 発生材の処理 ・発生材はすべて構外に搬出し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等によるほか、建設廃棄物処理方針に基づき適正に処理する。
- ③ 工事及び完成写真

分類	規格	撮影枚数	提出部数
着手前	サービス版程度（カラー）	必要に応じた数	1
工事中	サービス版程度（カラー）	必要に応じた数	1
完成時	サービス版程度（カラー） キャビネ版程度（カラー）	各室ごと	1

着手前・工事中写真 A4版印刷、若しくはA4版写真帳
 完成時写真 写真帳
 原板の提出 しない

④ 完成時の提出図面

- 次の図書を提出する。
- ・竣工図（完成図）
 - ・A3版を2つ折りにして製本 なし
 - ・竣工図電子データ 一式
（竣工図電子データ作成要領による。）
 - ・CADデータ（媒体（CD-Rなど）、データ形式等は監督員の指示による。）
 - ・その他監督員の指示する書類

⑤ 現場の管理

- ・本工事受注者は、工事現場内において主任技術者（受注者を含む）に工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。
- ・工事中は養生を十分に行い、既存工作物を破損した場合は速やかに復旧する。
- ・工事中は安全管理を十分に行い、事故等の防止に努める。
- ・関連工事等の調整を十分に行う。

工事区分表

項目	建築工事	電気工事	本工事
1. カーテンレール、カーテンの設置			※
2. ブラインドボックス、カーテンボックスの設置	※		
3. 電動ロールスクリーン、電動カーテンの設置			※
4. 電動ロールスクリーン、電動カーテンのスイッチの設置			※
5. 同上二次側電気配管配線工事（本体・スイッチとの接続を除く）		※	
6. 同上本体・スイッチとの接続			※
7. 同上一次側電気配管配線工事		※	
8. 同上取付け用の開口及び補強		※	
9. 電動ロールスクリーン、電動カーテンの取付け用下地補強		※	
10. ブラインドボックス等の電気配線用開口	※		

配置図 S=1:200

福山市建築工事特記仕様書

2. 特記事項

① カーテン及びカーテンレール

- カーテンの開閉操作は特記なき限り手引きとする。
- カーテン用生地は、消防法に定める防火性能の表示があるものとし、各々(財)日本防災協会の認定ラベル(防災物品の表示マーク)を縫い付ける。
- 生地の色見本を監督員に提出し、承諾を得ること。
- 生地品質は次による。
 - ドレープカーテン(プレーン)
 - 東リ株式会社: エコシャモン同等品 株式会社: ニューポート同等品 株式会社: 瀬川島織物セルコン: トーロ同等品
 - ドレープカーテン(透光1級)
 - 東リ株式会社: エコノクト同等品 株式会社: キングストーン同等品 株式会社: 瀬川島織物セルコン: タルバ同等品
 - カーテンの取付け幅及び高さの製作寸法は別図及び表により、現場実測により定める。
 - ひだの種類は次による。一般カーテン: 片ひだ(きれ地の取付け幅に対する倍率1.5以上)
 - ひだ間隔は120mm程度とし、上端は幅75mm程度のカーテン芯地を袋縫いする。
 - 両向き及びすそは伏縫いとし、すその折返し寸法は100~150mm程度とする。
 - カーテン下端は、腰のある窓の場合は窓下から200mm程度下げ、腰のない窓の場合は床に触れない程度とする。
 - タッセルバンドは、カーテンきれ地と共布で加工したものを取り付ける。
 - カーテンレールは、V20アルミ製(タチカワブラインド)同等品とする。
 - ランナーは、合成樹脂製とする。
 - 引分けの箇所には、交差ランナーを使用する。
 - フック(ひるかん)は、樹脂製(アジャスター付)とする。
 - ふさ掛け金具及びひも掛け金具は、亜鉛合金製程度のものであるとする。
 - カーテン及びカーテンレールの取付け幅及び高さの製作寸法は、現場実測により定める。

② ブラインド

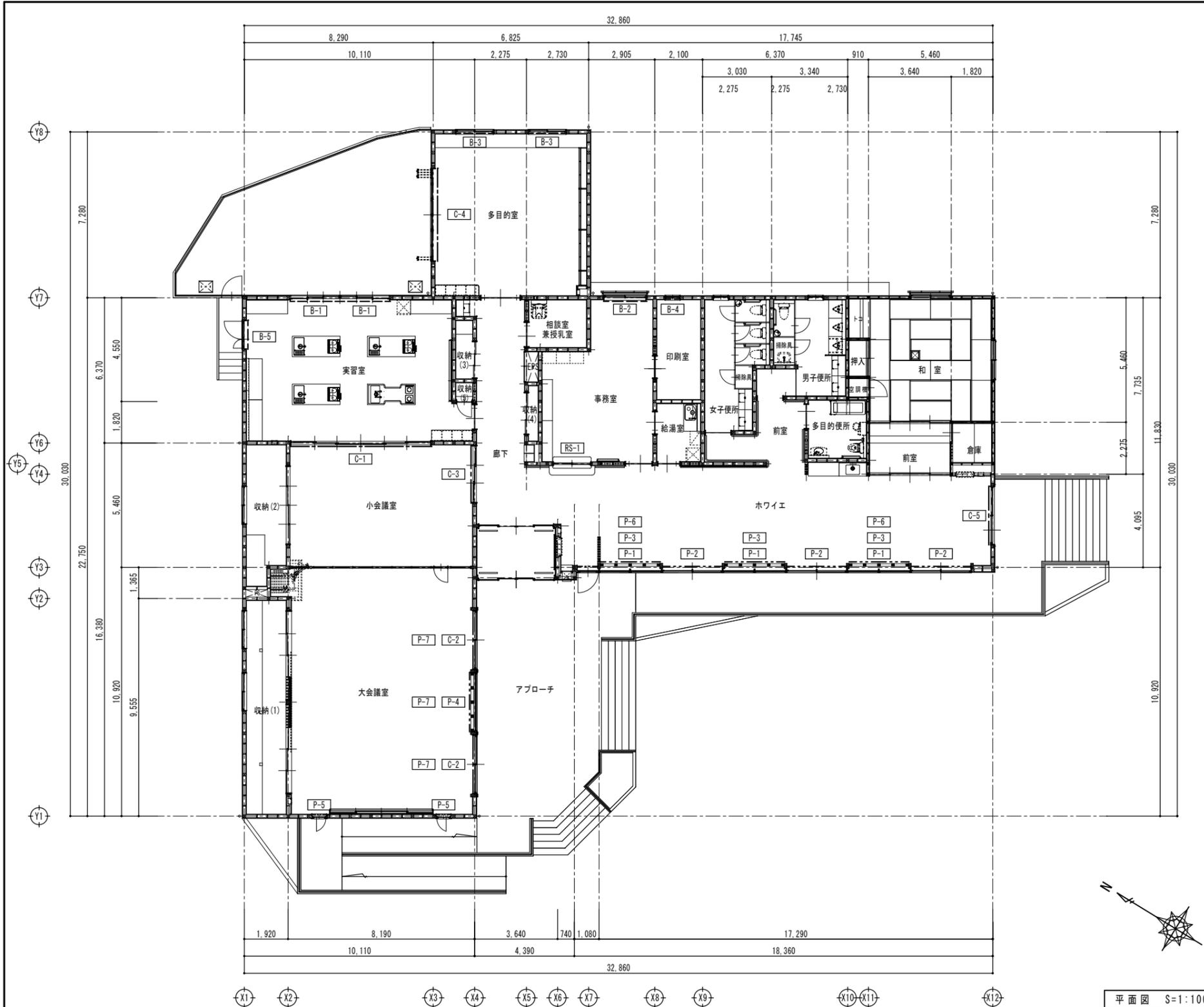
- 横形ブラインドは、特記なき限り種類はギヤ式ブラインド、スラットの幅は25mm、スラットの材質はアルミニウム合金製、ヘッドボックス及びボトムレールの材質は鋼製とする。
- タチカワブラインド モノコム25 ニチベイ ユニコンモア25 同等品
- 縦形ブラインドは、特記なき限り操作方法は2本操作コード方式とする。
- スラットの色見本を監督員に提出し、承諾を得ること。
- ブラインドの取付け幅及び高さの製作寸法は、現場実測により定める。
- 横形ブラインドの取付け用ブラケットは、ブラインドの幅が1.8mまではヘッドボックスの両端、1.8mを超える場合は中間に1個以上増やし、小ねじ等を用いて堅固に取り付ける。

③ ブリーツスクリーン

- スクリーンは、特記なき限り操作方法はチェーン式とし、一部電動式とする。
- スクリーンは、消防法に定める防火性能の表示があるものとし、各々(財)日本防災協会の認定ラベル(防災物品の表示マーク)を縫い付ける。
- スクリーンの色見本を監督員に提出し、承諾を得ること。
- タチカワ: ベルレ ホナミ遮熱、ピアット遮光同等品
- 電動式仕様 (電源: AC100Vコンセント1箇所)
 - タチカワ: ホームタコス ベルレ同等品 (RFリモコングループ)
- ブリーツスクリーンの取付け幅及び高さの製作寸法は、現場実測により定める。

④ ロールスクリーン

- ロールスクリーン用生地は、消防法に定める防火性能の表示があるものとし、各々(財)日本防災協会の認定ラベル(防災物品の表示マーク)を縫い付ける。
- 生地の色見本を監督員に提出し、承諾を得ること。
- 生地品質は次による。タチカワ ウィンディII遮熱同等品
- 製品は大型窓用自動タイプとし、操作方法はチェーン仕様とする。
- チャイルドセーフティ仕様とする。(チェーンハンガー・セーフティジョイント等)
- ロールスクリーンの取付け幅及び高さの製作寸法は、現場実測により定める。



平面図 S=1:100

符号	数量	形式	製作寸法(W×H)	ひだ倍率	ﾀｯﾈﾙ数	ﾀｯﾈﾙ長	備考
C-1	1	カーテン(引分け)	6,250×2,500	1.5	2	6,250	遮光
C-2	2	カーテン(引分け)	2,600×2,750	1.5	2	2,600	遮光
C-3	1	カーテン(片引き)	2,600×2,500	1.5	1	2,600	遮光
C-4	1	カーテン(引分け)	4,050×2,300	1.5	2	4,050	
C-5	1	カーテン(引分け)	2,600×2,200	1.5	2	2,600	

符号	数量	形式	製作寸法(W×H)	備考
B-1	2	ヨコ型ブラインド	2,200×2,650	ギヤ式
B-2	1	ヨコ型ブラインド	1,900×1,600	ギヤ式
B-3	2	ヨコ型ブラインド	1,630×1,300	ギヤ式
B-4	1	ヨコ型ブラインド	630×1,200	ギヤ式
B-5	1	ヨコ型ブラインド	1,300×2,650	ギヤ式

符号	数量	形式	製作寸法(W×H)	備考
P-1	3	ブリーツスクリーン	2,600(1,300x2)×2,700	遮熱 チェーン式
P-2	3	ブリーツスクリーン	2,600(1,300x2)×2,700	遮熱 チェーン式
P-3	3	ブリーツスクリーン	2,600×1,050	遮熱 電動式(コンセント、リモコン(P-3,6兼用))
P-4	1	ブリーツスクリーン	2,600(1,300x2)×2,700	遮光 チェーン式
P-5	2	ブリーツスクリーン	650×2,200	遮熱 チェーン式
P-6	2	ブリーツスクリーン	2,600×400	遮光 電動式(コンセント、リモコン(P-3,6兼用))
P-7	3	ブリーツスクリーン	2,600×400	遮光 電動式(コンセント、リモコン)

符号	数量	形式	製作寸法(W×H)	備考
RS-1	1	ロールスクリーン	1,600×1,100	チェーン式

※ 製作寸法は、現場実測により製作図を作成し監督員の承諾を受ける事。

参考数量書

§ 工事名称 福山市高島交流館改築カーテン取付工事（ゼロ市債）

§ 工事場所 福山市田尻町地内

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事建築数量積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市高島交流館改築カーテン取付工事（ゼロ市債）

工事場所 福山市田尻町地内

【工事概要】
カーテン、ブラインド、フリースクリーン、ロールスクリーン取付工事 一式

【別途工事】
・建築工事
・電気設備工事
・給排水衛生設備工事
・冷暖房換気設備工事
・ガス設備工事
・植栽工事

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

